

第 1 章 基本計画書概要

1-1 計画趣旨

本計画は、四日市ドーム全般の建築及び設備更新方法について現状の機能及び劣化状況などを調査し、更新に向けた方針を定める基本計画書である。

特に設備機器等については更新を目的とするのではなく、経済性を考慮し設備機器の性能及び利便性を向上させる計画も併せて行うものとする。また、すでに更新を終えている機器等との整合を図るものとする。

なお、本計画書記載の改修内容の仕様は参考として示しており、民間企業の創意工夫やノウハウを活かした、より効率的・効果的な事業の実施（品質の向上、施設機能の向上、利便性の向上など）に資する具体的な提案を求めるものとする。

1-2 現状調査等の実施

2023 年 6 月から 8 月にかけて建物現状調査を実施した。本計画書に掲載した写真は、この時期に撮影したものである。

1-3 改修方針

基本計画書では、現状調査結果と改修方針を示している

改修方針では、基本的な方針を示し、改修提案により VE 効果の高いものは採用を可とする。

国土交通省が運営する NETIS（新技術情報提供システム）に登録されている等の新しい技術の採用も可とする。

1-4 建物概要

既存図面に記された建物概要は以下の通りである。

敷地の概要

地名地番	四日市市大字羽津甲 5 1 6 9 番地（霞ヶ浦緑地内）
都市計画	都市計画区域内
用途地域	準工業地域
防火地域	指定なし
その他	都市計画緑地

建物の概要

棟 名	ドーム型多目的スポーツ施設
-----	---------------

用 途	多目的施設（スポーツ、展示会、コンサート、集会等）
工事種別	新築
工事期間	1995 年 4 月 ～ 1997 年 7 月
構造種別	鉄筋コンクリート造、鉄骨造
構造形式	下部：耐震壁付ラーメン構造、屋根：鋼管トラス構造
階 数	地下 1 階、地上 3 階
地 業	場所打鋼管コンクリート杭 及び 既成コンクリート杭（PHC）
面積・高さ	
敷地面積	411,000 m ²
建築面積	21,072.012 m ²
延べ面積	23,143.211 m ²
最高部の高さ	43.327m（設計 GL より）
軒 高	17.904m
その他	
建築基準法に基づく旧第 3 8 条認定を取得しており、建築基準法第 27 条並びに建築基準法施行令第 126 条の 3 の規定によるものと同等の効力を有するものと認められている。 （平成 7 年 2 月 15 日付 建設省三指発第 4 号）	

1-5 竣工時（1997）と現状（2023）の比較

竣工写真（1997）	現状写真（2023）
外観：屋根に目立った変化無し。芝生は良好である。スロープのコンクリート腰壁の汚れが激しい。	
	
北面：建物本体は変化は無し。コンクリートの汚れが激しい。低木に比べ、高木の生育が良くない。	
	
西面： 建物本体は変化は無し。階段の汚れ、植栽の枯れなどが認められる	
	
東面：カーテンウォールに目立った変化無し。芝生は大屋根軒下部分が枯れている。	
	

竣工写真（1997）	現状写真（2023）
アリーナ：人工芝、膜天井が風雨で汚れている。客席に目立った変化なし。	
	
コンコース：床の汚れ、鉄部の錆・汚れ、芝生の劣化が見て取れる。ダクトは数年前に再塗装している（北側のみ）。	
	
1階南玄関： 床の汚れが認められる。コンクリートに変化なし。	
	
設備置場： 目隠し壁の錆、床の傷み、鉄骨の錆や汚れが激しい。ダクトは数年前に再塗装している。	
	